

# 4技能統合型言語活動と 協同学習を通しての 英語活用力育成

～Skit Performanceに挑戦!～

商品番号 E97-S  
全1巻 7,000円+税  
(送料別)  
67分



授業者

胡子 美由紀  
(広島市立早稲田中学校)

授業クラス

中学校3年生  
(2014年7月収録)

教材

SUNSHINE ENGLISH COURSE 3  
pp.38-41 My Project7, ひろしま型繰り返し学習教材, Talk and Talk3, 自己表現お助けブック, 配布プリント

添付資料付き

指導案、ワークシートほか  
(4ページ/pdf形式)



この活動に取り組み  
はじめてからの約1年間、  
生徒たちの英語力が  
どの様に伸びているかを  
ご覧下さい!!

くわしくは裏面へ⇒

## Two Minutes Monologueで 即興性ととともに正確性と適切性をめざす!

この学級の生徒は、2年生までに既習の言語材料や内容を活用し、スキット、チャット、プリペアドスピーチ、リテリングや簡易ディベートなど、自分の意見や思いを自分自身の言葉を通し即興で表現する言語活動を経験しています。それにより、既習表現だけに留まらない言語運用力を身につけています。

今回は、帯活動の中で、語彙・音声を含めた4技能を総合的に習得し、かつ生徒同士をつなぐ活動を組み込み、メイン活動での発話がしやすい雰囲気づくりと英語の発話を自動化するベースづくりを行っていきます。

メイン活動においては、「有名人にインタビュー」というテーマでスキットパフォーマンスの発表を行います。スキットの中で、伝えたいメッセージを盛り込み登場人物を通して伝えることで、役に入り込ませ、リアリティのあるスキットにしていきます。

生徒達はこれまで、聞いたことについてすぐ答えたり、与えられたトピックについて即興で話したりする発話の流暢さを培うことに主眼をおいた取り組みを進めています。今回はそれに加え、**事前に作ったものを自分のものにして場面に応じて正しく発話し、パフォーマンスにより表現する中で正確さと適切さを培うことも目標にしています。**

また、このような帯活動やメインの言語活動の中で、ペアやグループで支え合い高め合いながら英語力をつけ、かつ他者とかかわり合う力、すなわちコミュニケーション力も育てていくことをねらいとしています。

### 授業の流れ

#### Warm up 1: Vocal Exercise / Pair activity (授業開始前)

#### Warm up activity (帯活動)

- 1 Greetings【全体】
- 2 Student teacher presentation【個人→全体→個人】
- 3 Reading a story【個人→ペア→全体→個人】
- 4 Last sentence dictation【個人→全体→個人】
- 5 Bingo【個人】
- 6 Hiroshima style workbook【個人→グループ→全体】
- 7 Two Minutes Monologue【個人→ペア→全体→個人】
  - 1st Speaker: 一人が2分間話し、もう一人が語数カウントする【ペア】→40秒フィードバック
  - 2nd Speaker: 一人が2分間話し、もう一人が語数カウントする【ペア】

→40秒フィードバック

- 語数確認【全体】
- 8 Guessing Game【グループ→全体→グループ→個人】

#### Main activity: Presentation

- 1 Skit Performance【グループ】
- 2 Feedback【グループ→全体→個人】

#### 本日の授業を振り返って: インタビュー

- 本時の授業デザインについて
- 「My Project 7 有名人にインタビューしよう」単元全体の指導計画について
- スキットパフォーマンス(インタビュー)のねらいについて (インタビュー映像の中に、本時までの実際の指導の様子、生徒の活動がおさめられています)



インターネットからのご注文は…… <http://www.japanlaim.co.jp> サンプルムービー配信中!

#### ダウンロード版

ダウンロード版をご希望の方は:

専用サイト

<http://www.jlc-download.com/>

へアクセスし、パソコンからご購入・ダウンロードしてください。

(お支払い方法はカード決済のみとなります)

#### DVD版

○ご希望の商品番号を指定し、電話かハガキ、FAX、もしくはDVD通販サイトにてお申込みください。受注確認後3~6営業日でお届けします。

○到着日指定の「代金引換」の宅配便でお送りします(送料は1回につき500円+税)。

○学校公費及び教育機関、また個人研究費などでご購入の場合は、必要書類は担当者までお申し付けください(通販サイトの公費購入FAX申込書類でも購入可)。

○カード(JCB、VISA、MASTER、ダイナース、アメリカンエキスプレス、他)もご利用できます(分割可)。

●お申し込み・お問い合わせは、お気軽に…

JLC ジャパンライム株式会社

〒113-0033

東京都文京区本郷5-25-14 本郷竹下ビル4F

TEL. 03-5840-9980

FAX. 03-3818-6656

## PART 1 気づきの中から 生徒の学び合いを促す!

—ライブ版英語授業シリーズ— 商品番号 E88-S 66分  
 広島市立早稲田中学校公開研究会 公開授業II

### 4技能の統合的活用と 自律的学習者の育成

「分かっている・知っている」知識レベルから 「できる・使える」行動レベルへと導く指導!

今回の公開授業は、Warm up activity(帯学習)からReview, Activityという流れとなっていますが、この授業の中で生徒たちがペアやグループ活動の際にも支え合い学び合う様子が見られます。アウトプット活動としては英語力の向上を旨としたリテリングを行います。「英語で言いたいけど言えない」などの状況に追い込むことで、生徒たちのインプットへの注意や意識を高め、表現や言語的な情報をより積極的に活用しようという態度を育てていきます。

## PART 2 ワンミニッツ・モノログで 発話語数を伸ばす!

—ライブ版英語授業シリーズ— 商品番号 E94-S 65分  
 広島市立早稲田中学校

### 4技能統合型言語活動を通し 即興力を育成する

～英語での学びを通し豊かな人間関係を築く授業を目指して～

リテリングからより即興性を高めた 活動トーキング・バトルへ!

この授業の帯活動では、トレーニング的なものから表現力を培っていく活動を取り入れています。ワンミニッツ・モノログの活動では、ワードカウンターを用いて中長期的に発話語数の伸びをみていきます。この活動では、発話した後に書く活動を取り入れることで発話語数の伸びにつながっています。そして後半のアウトプット活動としては、リテリング(暗誦から1歩進めた自己表現)からより即興性を高めた活動の一つとしてトーキング・バトル(簡易ディベート)を行ない、自分の意見や思いを、最終的に即興で話せるようにすることをねらいとしています。

わずか約半年間、生徒たちの驚きの変化が見られます!!

教材 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 pp.42-45 Program4 The Pillow, ひろしま型繰り返し学習教材, Talk and Talk2, 自己表現お助けブック, 配布プリント  
**中学校2年生 2013年7月**

授業の流れ
Warm up 1 Vocal Exercise / Pair activity(授業開始前)
Warm up activity(帯学習)
Review
Activity
1 Mind map【ペア】
2 Retelling【ペア→グループ→全体→個人】
3 Writing【個人】
4 Feedback【全体→ペア→個人】
生徒へのインタビュー
本日の授業を振り返って



教材 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 pp.42-45 Power-up writing3, My project6, ひろしま型繰り返し学習教材, Talk and Talk2, 自己表現お助けブック, 配布プリント  
**中学校2年生 2014年2月**

授業の流れ
Warm up 1 Vocal Exercise / Pair activity(授業開始前)
Warm up activity(帯活動)
Main activity: Talking Battle
【個人→ペア→グループ→グループ→ペア→全体→個人】
・トピックを記入【個人】 ・役割決定【グループ】
・作戦会議【グループ】 ・Battle準備～開始【グループ】
・代表スピーキング【全体】 ・フィードバック【全体→個人】
・Writing【個人】 ・Review
本日の授業を振り返って: インタビュー
・Talking Battleの活動について ・授業の組み立てとねらい
・One Minute Monologueと発話語数 ・最後に

